

2 活力のあるまち

もっともっと元気のある街にするために、
江別ができること。

人が生き生きと暮らす活気あふれるまちとなるように、市民の暮らしを支える農業や商工業などの江別の産業を活性化するとともに、生きがいや心の豊かさを育む文化やスポーツ活動を充実し、まちにぎわいや活力を生み出していくことをめざします。



ここがポイント!

江別から食産業を盛り上げる



江別市は市面積の約40%が農地という「農業のまち」でもあります。道内一の収穫量を誇るブロッコリーをはじめ多くの農畜産物が市内で作られており、それらは市内十数箇所の農産物直売所で新鮮なものを購入できるほか、農畜産物を使用したチーズ、麺、納豆、菓子など様々な加工品も作られています。また、江別市には食品加工センターや大学など、食の付加価値向上を図るための環境が整っています。中でも北海道情報大学では、市民ボランティアの協力のもと「食の臨床試験」を実施しており、この試験により明らかにされた機能性素材は、北海道食品機能性表示制度（ヘルシーDo）認定商品といった機能性食品の開発につながっています。この取り組みは、市民ボランティアを基盤としたユニークな仕組みから「江別モデル」と呼ばれています。こうした食と健康のまちづくりを推進する取り組みが、全国的に注目を集めています。



れんがと緑が調和 JR野幌駅周辺が新しく生まれ変わりました

江別市では、JR野幌駅を中心とした都市機能の充実や賑わいのある都心づくりを目指し、平成18年に「江別の顔づくり事業」に着手し、令和3年度に野幌駅周辺の基盤整備が完了しました。野幌駅を中心に南北市街地を一体化するとともに魅力ある商店街づくりや市民交流の拠点づくり、さらには駅周辺を環境モデル地区としてレンガと緑が調和したグリーンモール整備や都市緑地（鉄道林）の整備・保全のほか、街路灯のLED化やサイクルシェアリング等を実施し、環境に配慮したまちづくりを行っています。



賑わうグリーンモール（ハロウィンフェスティバル）

JR野幌駅



各研究所や大学、優秀な人材が企業活動をバックアップ

江別市には酪農学園大学、北翔大学、札幌学院大学、北海道情報大学の4つの大学が立地しております。また、北海道立総合研究機構の食品加工研究センターや北海道立教育研究所など各種研究機関も集積しており、様々な研究活動が行われています。また、産学官の連携によるネットワークも大きな活力となっています。

江別市・大学・商工会議所による「包括連携協定」と大学が主体となって運営する「えべつ未来づくりプラットフォーム」に関する協定
大学の得意分野を活かした研究・活動等、経済界と連携した地域活性化の取り組みが盛んです。また、インターンシップ等、人材育成にも連携して取り組んでいます。



酪農学園大学



北翔大学／北翔大学短期大学部



札幌学院大学



北海道情報大学



北海道立総合研究機構 食品加工研究センター



(株)北海道情報技術研究所



北海道電力(株)総合研究所

スポーツ活動の充実

江別市では、国が制定したスポーツ基本法や北海道が策定した北海道スポーツ推進計画に沿って、昭和60年から「江別市スポーツ振興計画」を策定。平成4年には「江別市スポーツ振興財団」を設立し、スポーツ事業の拡充を図ってきました。市内には道立野幌総合運動公園をはじめとする本格的なスポーツ施設を備え、原始林クロスカントリー大会など数多くのスポーツイベントも継続開催しています。



原始林クロスカントリー大会

POINT OF EBETSU

江別の一押しポイント

もっと生き生き! 江別のイベント!

江別市は、短い夏を盛り上げる「えべつやきもの市」や「江別市民まつり」、秋の味覚満載の「えべつ秋の特産味覚まつり」、冬を彩るイルミネーションや雪の滑り台が人気の「えべつスノーフェスティバル」など、四季を通じて様々なイベントを行っています。どのイベントにも、江別の魅力と市民のパワーが溢れています。



えべつスノーフェスティバル



このほりフェスティバル



江別市民まつり
えべつ北海鳴子まつり



えべつやきもの市



原始林クロスカントリー大会



えべつ秋の特産味覚まつり



イルミネーション



れんがドミノ

北海道遺産にも選定された「江別のれんが」は明治期から生産が始められました。江別市は現在、国内屈指のれんが生産地となっています。中でも、7月に行われる「えべつやきもの市」は、道内の作家・アマチュアによる陶芸品・ガラス・金属工芸品等の販売や飲食店など約250店が出店し、毎年大変な賑わいを見せています。期間中に行われる恒例の「れんがドミノ」はその年の西暦の数だけれんがを使用して、江別の名物イベントとなっています。

